

(案)

令和6年2月29日

北名古屋市市長 太田 考則 様

北名古屋市行政改革推進委員会
会長 岩崎 恭典

北名古屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について（答申）

令和5年9月4日付け5北企第53号で諮問のありました北名古屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について、下記のとおり答申します。

記

北名古屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に生じた、人々の意識や行動の大きな変化へ対応するために、地域が目指すべき理想像である地域ビジョンとして「デジタル技術を活用した安全で快適なまち」と「みんなでつくる誰もが暮らしやすい共創のまち」を位置づけ、さらなる地方創生の加速化・深化を進めるものとされています。

また、本委員会において、集中的かつ慎重に審議を重ねたことに加え、案についてパブリックコメントを実施したものであることから、本案を妥当なものと認めます。

なお、今後に関する委員会からの意見として、次のとおり付記しますので、計画の着実な実行を要望します。

1 KPIについて

KPIの定期的な進捗管理を実施するとともに、指標や目標値について社会情勢の変化や事業の妥当性の観点から、今後も適切に検証すること。

2 地域ビジョンについて

地域が目指すべき理想像である地域ビジョンの達成に向け、全庁横断的に取り組んでいくこと。

以上